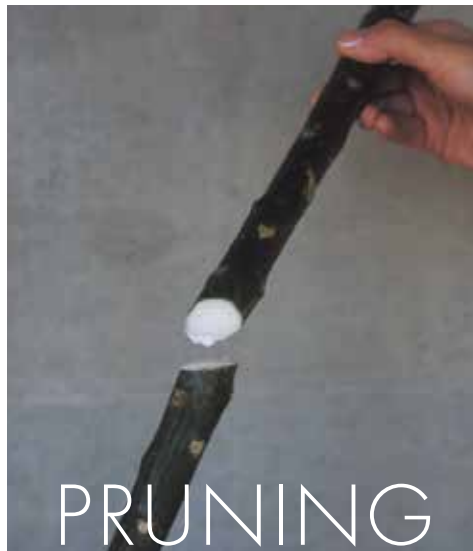


Pruning and after growth

■ 剪定とその後

プルメリアの剪定は春～秋に行います。30cm程度以上の長さを保てば、どこで切っても大丈夫です。間延びした場所やバランスを考えて剪定する場所を決めましょう。切り口は組織を壊さないようにシャープに、清潔な剪定バサミで少し斜めにカットします。



PRUNING

剪定は春先、または花が終わった後に行います。下記の写真は春先に剪定を行ったのですが、まだ少し気温が低かったせいか、その後新しい脇芽が出てくるのに1ヵ月以上かかってしまいました。通常1ヵ月程度あれば新しい脇芽が出てきます。そして、2ヵ月もすると大分「枝」らしくなってきます。切った枝は1日以上乾燥させてから、苗木として植える事ができます。また、自然に折れてしまった枝は、早めに切り口をきれいに切り直します。



1 MONTH



2 MONTH

プルメリアをハワイの産業の1つにする為に、ハワイの農家に配られた資料があります。ハワイ大学の研究によるもので「プルメリアは脇芽を増やすと、枝が増えるので、より多くの苗木を収穫する事が出来る。剪定を行った方が高さも低く保つ事が出来、花の収穫もしやすい。」としています。私たちは生産者ではありませんが、鉢で管理するのにも同じ事が言えるのかも知れません。

